

データ作成時のご注意(必ずお読みください)

●対応アプリケーション

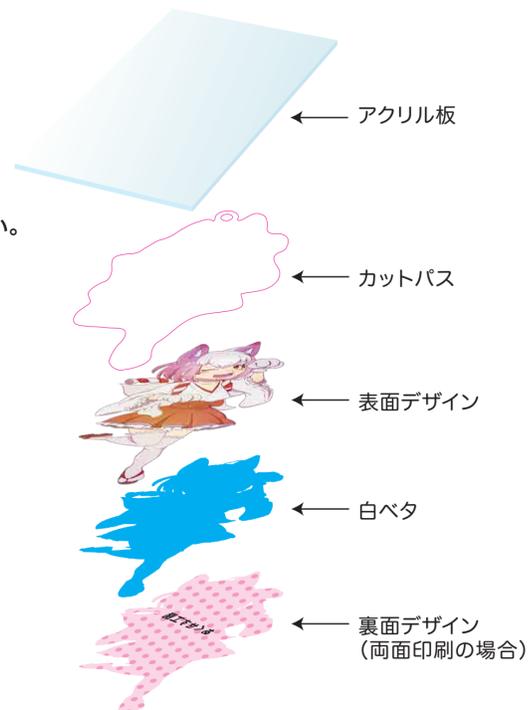
Adobe Illustrator形式もしくはPhotoshop形式のファイルのみ受付可能です。
(Photoshopの場合、カットパスはペンツールにて作業パスをご作成ください)
バージョンは、CC2014まで対応。フォントは必ずアウトラインを取ってください。

●データ作成方法

テンプレートの各レイヤーにデータを配置してください。
両面印刷をご希望の場合は「裏面デザイン」レイヤーにもデザインを作成してください。
その際、裏面デザインは表面と重なるよう同じ向きで作成してください。

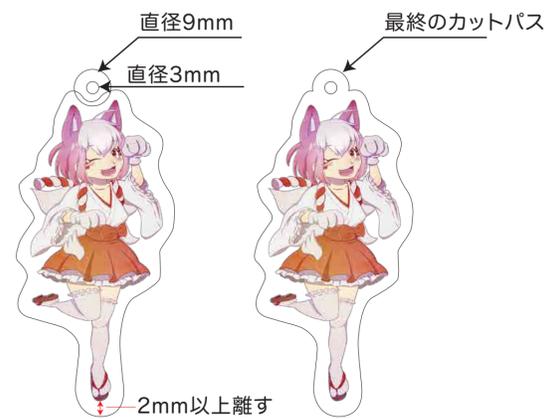
※裏面デザインの注意点

- 裏面は、印刷面となるため、表面とは色の見え方が異なります。
- デザインによっては、表面のデザインが透けてしまう場合があります。
- 裏面の文字やロゴの反転にご注意ください。



●カットパスについて

カットパスは、必ず絵柄と別レイヤーにしてください。
フチナシ印刷はできませんので、カットパスは絵柄の輪郭より2mm以上離してください。
※複雑な切り抜きは不可能な場合があります。
「効果」メニューの「ラスターライズ」での角丸は、カットに反映されません。
カットパスはフィルタ等を使用せず実線のみで作成してください。
Photoshopの場合、カット位置に関しては必ずレイヤーを分けて作業用パスにてご指示してください。
カットパスには±1mm程度のござがりがありますので予めご了承ください。
中抜きは受け付けできません。

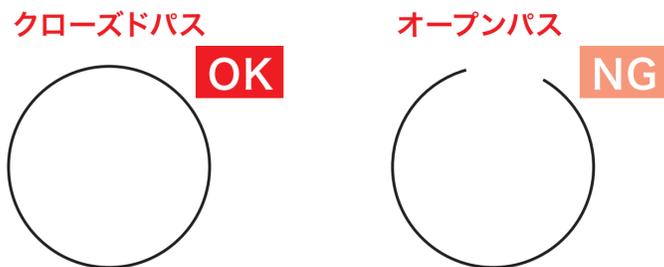


●ストラップホールについて

ストラップを通す部分は9mmの円の中央に直径3mmの穴を開け、
カットパスと穴が交差するように作成してください。
その後、9mmの円とカットパスを合体させ、最終のカットパスを作成してください。

●すべてクローズドパスで

オープンパスデータは受け付けできません。必ずクローズドパスのデータにしてください。



●カットパス作成サービス

「カットパスができない...」
そんな時のために当社でカットパスを作成します!
お気軽にご相談ください。

注意事項 / ご入稿前に必ずお読みください。

アクリルキーホルダー

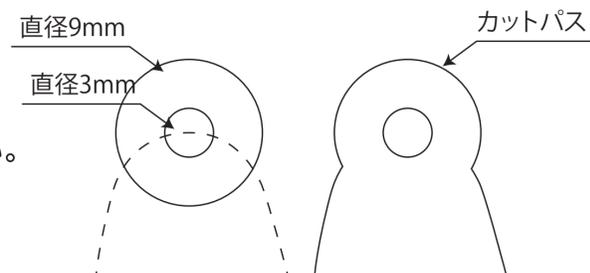
ご入稿前に必ずお読みください

データについて

- Adobe Illustrator形式もしくはAdobe Photoshop形式ファイルのみ受付可能です。バージョンは、CC2014まで対応。
- A3サイズの天地左右各5mmは印刷及びカットできません。
- フォントは、必ずアウトラインを取ってください。
- リンク画像のモードは「CMYKカラー」に設定し、原寸350dpiで埋め込んでください。
- 「表絵柄」、「白ベタ」、「裏絵柄(両面印刷の場合)」、「カットパス」はそれぞれ別のレイヤーにしてください。
- データは全て「原寸」で作成してください。
- 絵柄と絵柄の間隔は、最低3mm以上離してください。
- 絵柄データは、カットパスの2mm内側にしてください。
- データは反転してください。(ただし裏面のデータの文字等は反転しないでください)

カットラインについて

- Illustratorの場合のカットパスは、必ず絵柄とは別のレイヤーに作成してください。この場合、カットパス以外のデータを同じレイヤーに保存しないでください。
- Photoshopの場合のカットパスは、必ずペンツールで作成し、「作業用パス」で指定してください。
- 絵柄とカットパスのデータの位置を同じにしてください。
- フチなし印刷はできません。カットパスは絵柄の輪郭より2mm以上離してください。
- カットパスとカットパスの間隔は3mm以上あけてください。
- カットパス及び印刷は、±1mm程度の誤差がありますので、あらかじめご了承ください。
- ストラップを通す部分は、右記の図のように9mmの円の中央に直径3mmの穴を作成し、本体のカットパスと9mmの円を合体させてください。

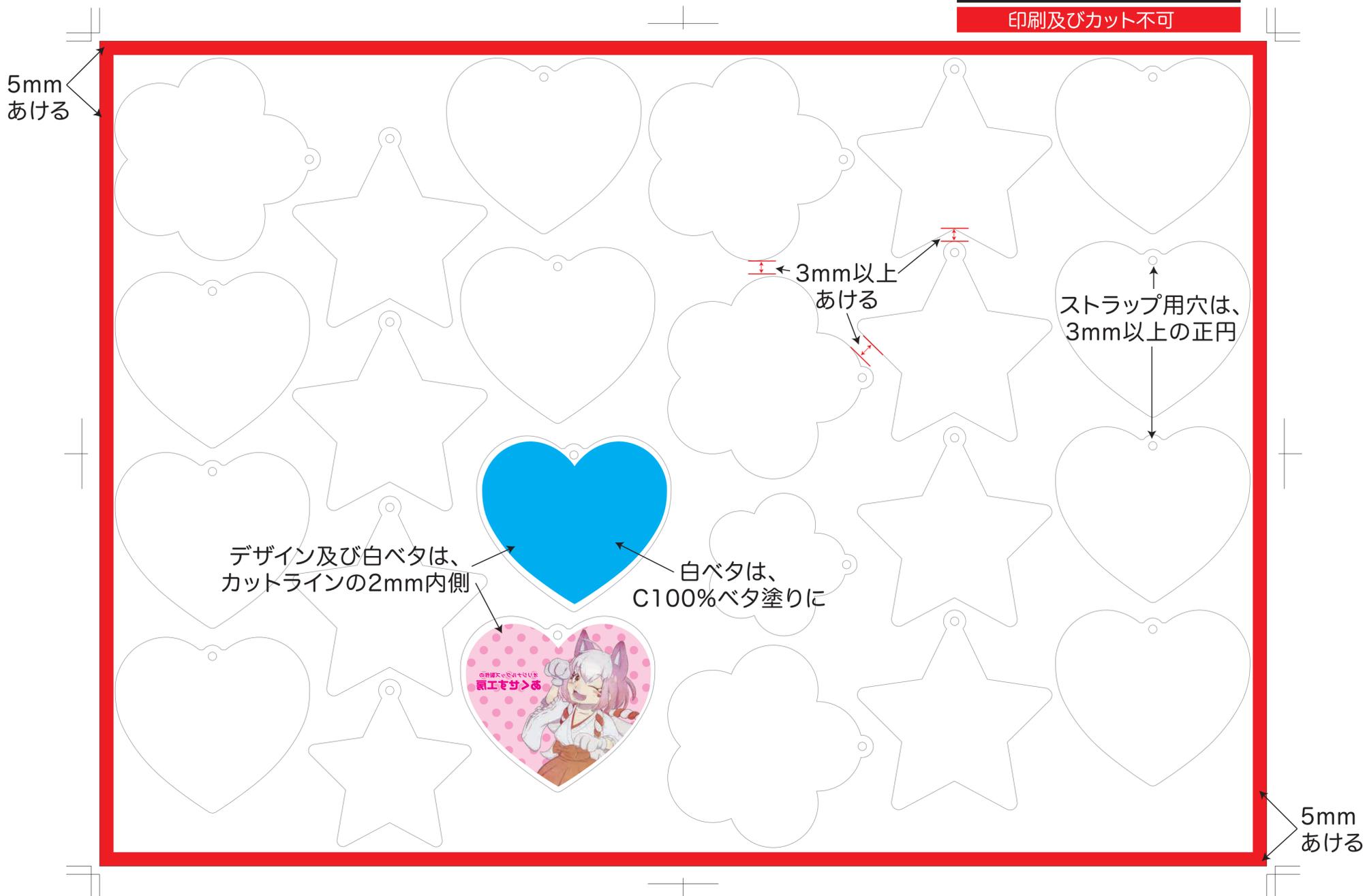


白ベタデータについて

- 白ベタはカットパスの2mm内側にしてください。
- 白ベタデータは、C=100%で塗りつぶしてください。
- 白ベタと絵柄の位置を同じにしてください。

データは**反転**してください。

印刷及びカット不可



上記の内容に該当しない場合、再入稿となります。